

きょうとライフサポートセンター（新所長紹介）

〈大西芳秀 所長 ご挨拶〉

昨年12月より、きょうとライフサポートセンターの所長の任を授かっております。私は22年間に渡って労働運動や組合活動に携わってまいりました。その間、賃金を始めとする労働条件、雇用確保、ジェンダー平等、職場環境などの課題については法律や制度改正、労働運動の成果などにより一定の進展を実感しておりました。しかし、当センターに相談として寄せられた「働く人、生活する人たちの困りごと」や「暮らしや働くことの不安」を目の当たりにする中で、相談者が抱えている問題はそれぞれに大きく、個人では解決し得ないことが多いため、その問題の解決・解消に向けて「誰もが安心できる地域社会のパートナー」として、「問題解決への糸口を見つけ出すサポート」をさらに推し進めることの重要性を痛感している次第です。今後も「きょうとライフサポートセンター（暮らしなんでも相談）」を通じて、京都労福協が推し進める「支え合い・助けあいで、誰ひとり取り残さない福祉社会」の運動の一役を担ってまいりますので、これまで以上に皆さまのお力をお寄せいただくことをお願い申し上げます。



きょうとライフサポートセンター 大西所長



労福協 REPORT

一人は万人のために、万人は一人のために

謹賀新年

京都労働者福祉協議会
会長 原 敏之



謹んで初春のご祝詞を申し上げますとともに、「コロナ禍」や「世界情勢の不安定化」、そして「度重なる自然災害」などの影響による、厳しい生活環境の中、京都労働者福祉協議会の運動に対しまして、日頃よりの絶大なご支援・ご協力を頂いている事に心より感謝申し上げます。

私たちは、第68回定期総会において、「連帯・共同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」の大会スローガンを確認し、協同組合・事業団体・労働組合の更なる連携強化をはかり、地域に寄り添った活動を念頭に、様々な社会問題に対する取り組みを進めています。

今まさに世界情勢の不安定化により、すべての生活者が疲弊している状況に加え、日本国内においては、団塊の世代の先輩たちが後期高齢者(75歳以上)に突入り、急速に高齢者人口の増加、社会保障費の増大、医療介護施設の不

足、人手不足など多岐にわたる課題・問題が顕在化しています。

そして廻りを見渡せば、経済環境・労働環境・自然環境、どれを見ても疲弊している状況であり、京都労働者福祉協議会として、更なる取り組みの強化が必要です。

私たち京都労働者福祉協議会は「労働者・生活者の福祉要求の実現を通じて、労働者・生活者とその家族の生活の向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る」ことを基本理念としており、社会全体が疲弊している今こそ、助けあい、支え合いの精神で「連帯・協同でつくる

安心・共生の福祉社会」の実現が必要不可欠と考えます。

京都労働者福祉協議会として社会的役割を發揮し、共感を得られる社会運動の実践を、皆様とともに運動を進めて行く所存であります。

2025年が皆様にとって素晴らしい年でありますように、そして巳年の象徴である「復活と再生」を図り、「実を結ぶ」年となることを心からご祈念申し上げますとともに、本年も皆様方のご支援・ご協力をお願いいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



給与振込はろうきんへ

ろうきんの詳細はこちらから

近畿ろうきん 京都地区本部 075-801-7317

お問合せは、月～金曜 9～17時 (祝日、12月31日～1月3日は除く)

「もしも」に備え 「もしも」を防ぎ 「もしも」に向き合う。

こくみん共済 (全労済) 京都推進本部 (全京都勤労者共済生活協同組合) HP: <https://www.zenrosai.coop/>

高校生～シニアまで **ラポール学園**

英会話・資格取得・IT・パソコン 語学・趣味・教養など多数講座あり

TEL 075-801-5925

200名の大ホールと中小13の会議室 駅チカ&リーズナブル!

地上階はWiFi完備

ラポール京都 TEL 075-801-5311 <http://laborkyoto.jp/>

事務機器・車リース・旅行のことなら **ユニオンラベル京都**

エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号 全国旅行業協会 (ANTA会員)

事務所所在地はラポール京都6階 (京都労福協内)

TEL 075-801-1501 FAX 075-802-4568

京都の生協の連合体が京都府生協連です **誰もが安心してくらせる 地域・社会をめざして**

coop 京都府生活協同組合連合会 KYOTO Consumer's Co-operative Union

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る 蔭絵屋町258番地 コープ御所南ビル4階 TEL.075-251-1551 <https://kyotofu-seikyoren.com>

京都 労福協

No. 77 2025.1

発行 京都労働者福祉協議会

発行人 原 敏之 <http://kyoto.rofukunet>

TEL 075 (821) 5651 FAX 075 (801) 7600

役員

会長 原 敏之	事務局長 岸本 満	理事 佐藤 則久	理事 鯉江 賢光	会計監査 呉川 昌弘
副会長 土舘 誠	理事 青山 勲	理事 師玉憲治郎	理事 佐藤 健	鈔(副) 上林 秀行
副会長 柳生 剛志	理事 大西 稔	理事 中野 宏之	理事 小田 一義	鈔(副) 山本ひとみ
副会長 廣岡 和晃	理事 岡本 哲也	理事 福島 功	会計監査 佐伯 敏男	顧問 橋元 信一
副会長 松山 裕二	理事 坂田 政春	理事 市田 佳之	会計監査 伊藤 修平	



丹後地区労働者福祉協議会
会長
藤原 利昭

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は、丹後地区労働福祉協議会の活動にご理解と、ご協力をいただき誠にありがとうございました。新型コロナウイルスが5類へ移行してから徐々に厳しい制限が緩和されたことにより丹後地区労働福祉協議会としても例年通りの活動を再開することができました。「人と暮らし・環境にやさしい福祉社会の実現」を基本に活力ある「共助社会」のさらなる推進に向け、引き続き労福協活動に取り組んでいきます。
 本年も皆様のご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。



宮津地区労働者福祉協議会
会長
井崎 智満

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は元旦から能登半島を中心に大きな被害に見舞われ、多くの方々がまだ困難な生活を余儀なくされております。一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。また、物価高騰は、特に社会的弱者と言われる方々の生活に大きな影響を与えています。
 宮津地区労福協といたしましても、安心・安全・安定の地域社会をつくるため、丹後地区労福協と行政への要望活動を行ってまいりました。また、子ども食堂への支援などを実施してきました。
 今後も、すべての働く人の幸せと安心できる地域づくりを関係者の皆様とめざしていきたく思いますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



(一財) 舞鶴勤労者福祉協議会
理事長
大西 高広

新年あけましておめでとうございます。
 私共協議会は、昨年4月に「舞鶴市勤労者福祉センター」5年間継続して、管理運営することになりました。
 勤労者並びに地域住民の福祉向上を目的に、各活動の拠点となるよう努めています。
 現在人気の健康体操教室・ヨガ講座・子育て支援サロンをはじめ、セカンドチャレンジセミナー・確活向上の事業を企画しています。
 本年も勤労者並びに地域住民の声を聞き、新企画も検討して取り組んでいきたいと考えています。
 昨年引き続き、本年も皆様の変なぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



福知山地区労働者福祉協議会
会長
佐藤 健

新年明けましておめでとうございます。
 旧年中は福知山地区労働者福祉協議会の諸活動に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。
 さて、6月の定期総会以降、地区の労福協活動も本格的に展開してまいりました。さらに地域に顔の見える活動にするべく、役員会等でしっかり議論し、創意工夫をしております。
 京都労福協との連携をしっかりと、微力ながら全力で活動を推進してまいりますので、皆様のご協力を何卒お願いいたします。
 今年一年、皆さん一人一人が健康で、ご活躍されることを祈念し、私からの新年のご挨拶といたします。
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



綾部勤労者福祉協議会
会長
前本 和輝

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は年初より能登半島を襲う震災が発生し、南海トラフ地震についても近いうちに発生する可能性が高いとの情報も出てきております。それ以外の地域でも地震に限らず、ある日突然災害が発生する可能性がゼロにはならないという中で、大きな災害を目の当たりにして改めて日ごろからの備えと、お互いが支え合う共助の取組みが大切であると感じさせられました。
 「福祉はひとつ」のもとに活動を行うにあたり、勤労者やその家族が少しでも幸せに暮らせるように引き続き活動を進めていきますので、本年も皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



口丹地区労働者福祉協議会
会長
俣野 健二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 超少子高齢化と人口減少、地方の過疎化が進行する社会構造的な課題に加え、甚大な自然災害が増加傾向にあるなか、共に支え合い、助け合う、共助の営みの必要性は高まっており、共助拡大運動が求められます。働く人の幸せと豊かさをめざして、安心して働き暮らすことができる社会の実現に向け、引き続き、自主福祉運動の推進に取り組んで参ります。本年も皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。皆さまにとって幸多き年となりますようご祈念申し上げます。



乙訓地区労働者福祉協議会
会長
島田 真哉

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 本年の干支は巳。蛇は脱皮をするため、「再生」「変化」を象徴する年と考えられてきました。昨年は環境再生や地域再生。変化では、政治の変動や経済の変化などがあげられます。今年も政治経済では激動の年が予想されます。どのような状況におかれても、我々の軸は労働者です。労働者の福祉向上と、生活、権利を守り、社会的な平等と連携を促進してまいります。皆さまのご支援・ご協力を引き続きお願い申し上げます。



南地区 労働者福祉協議会
会長
牧野 誠

新年あけましておめでとうございます。
 本年も労働者福祉の向上に努め、社会の変化に対応しながら、すべての労働者が安心して働ける環境づくりに取り組んでまいります。
 南区では昨年新設の交通安全マップを活用した地域の交通安全マップづくりに取り組まれました。本年も地域と労働者を取り組みを進めてまいります。皆様のご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。



伏見地区労働者福祉協議会
会長
辻村 法雄

新年あけましておめでとうございます。
 2025年はどんな年になるかわくわくしております。
 皆さんとともに、本年をこれからの明るい人生につながる一歩にしていきましょう！
 振り返ってみてください。これまでの人生、無駄に過ごした1年があったでしょうか？苦しい時、つらい時もあったかもしれませんが、すべて皆さんの今・未来につながる糧になっています。
 この1年の労福協活動の中で皆さんとの出会いと共助により、より良い社会づくりの一助になればと思っております。
 本年もともにがんばりましょう！



南山城地区労働者福祉協議会
会長
岡本 浩治

新年あけましておめでとうございます。
 2025年の干支は乙巳(きのとみ)であり、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になるといわれています。アメリカではトランプ氏が大統領に再選され、日本でも政局が動きつつあります。これからも変化することがあたりまえの世の中が続くと思われませんが、どのように変わったとしても一生懸命働く人たちが豊かに幸せに暮らせる世の中になって欲しいと思います。このような時代だからこそ労福協の理念を大切に活動を引き続き行っていきたく思いますので、本年も皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。